

シンポジウム

プル（引っ張り型）開発について

小川 進（神戸大学大学院経営学研究科教授）

プル（引っ張り型）開発について

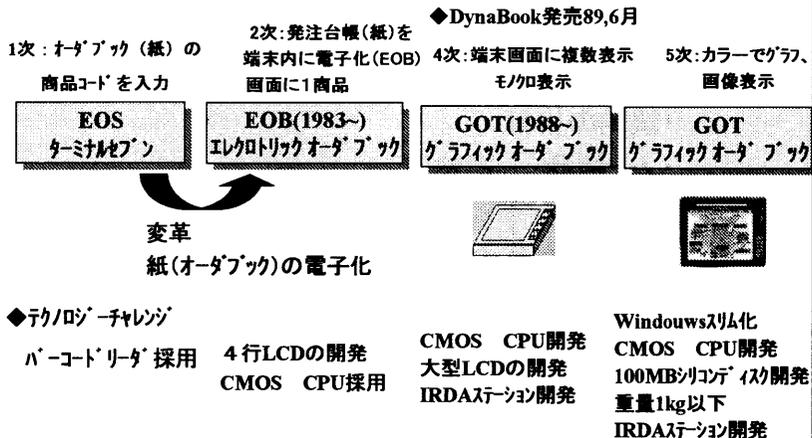
神戸大学大学院経営学研究科

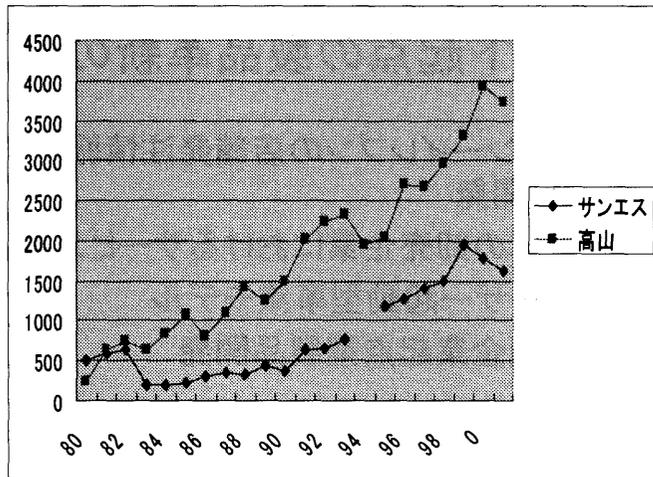
小川進

川下起点の製品革新の例

1. セブン-イレブンの店舗発注情報システムの開発
2. 日本の卸売企業におけるサービス革新
3. ユーザー起動型事業モデル
4. 流通企業起点型製品開発

発注業務の変遷





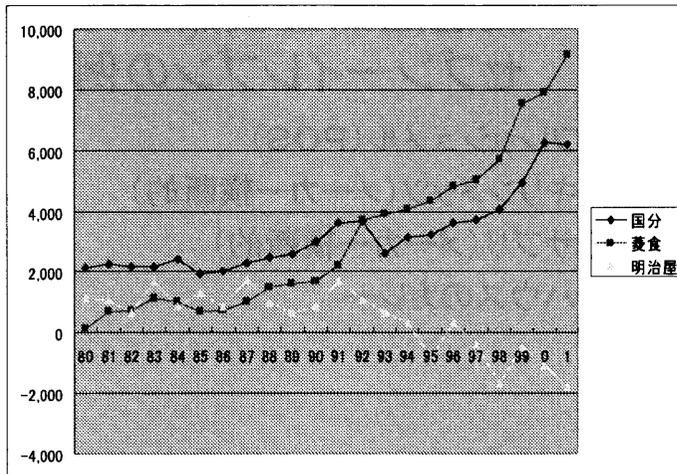
川下から見た流通機能

(1) 物流:

- ・多頻度小口
- ・誤納の排除
- ・ノー検品・一括物流

(2) 小売支援

- ・高鮮度商品の供給
- ・支援情報の提供
- ・ベンダー開拓



ユーザー起動型モデル

1. 先駆者はエレファント・デザインとエンジン
2. 消費者がネットの掲示板に書き込み
3. 消費者の投票で製品化
4. ムジネット、ヤマハが成功事例を実現

流通起点型製品開発 セブーンイレブンの例

- (1)フレッシュメル(POS)
- (2)キリンメッツ(メーカー横断的)
- (3)サプリ(メーカー横断的)
- (4)ハウスのカレー

複線型開発に向けて

	追加生産あり	追加生産なし
期首企画	I 定番	II BI 訴求
期中企画	III 探索型	IV スポット

